

建設文教委員会

開催日	令和4年6月15日
時間	午前9時30分～午前9時47分
場所	委員会室
出席議員	岡山 克彦、山内 徳彦、成田 義之、久野 茂 飛永 勝次、大塚 祥之、浅妻 奈々子 (野々部 享議長)
欠席議員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 林企画政策課長 岩田総務部長 服部財政課長 長谷川建設部長 猿渡建設部参事 村瀬土木課長 鈴木都市計画課長 伊藤上水道課長 前田新清洲駅周辺まちづくり課長 齊藤教育長 加藤教育部長 吉野学校教育課長 大沼学校教育課課長補佐 瀬尾学校教育課課長補佐 浅野生涯学習課長 佐藤スポーツ課課長補佐 吉田学校給食センター管理事務所長
関係職員	栗本議会事務局長 後藤議会事務局次長兼議事調査課長 鈴木議事調査課係長
議案または協議事項	1. 建設文教委員会付託案件
備考	傍聴者 なし

(時に午前 9時30分 開会)

建設文教委員会委員長 (岡山 克彦君)

皆さん、おはようございます。

梅雨時期に入りましたので、くれぐれも体調には気をつけてください。

定刻となりましたので、ただいまから建設文教委員会を開催いたします。

去る7日の本会議において建設文教委員会に付託となりました議案について御審議いただきませんが、その前に議長から御挨拶を受けたいと思います。

議 長 (野々部 享君)

皆さん、おはようございます。

今、委員長が言われましたように、昨日、この地方も梅雨入りしました。清須市にとっても出水期で、天気予報とか、そういう状況をしっかりと注意していかなければならない時期が参りました。よろしく願いいたします。

また、本日、建設文教委員会ということで、委員会に審査付託されました議案につきましてしっかりと審査をよろしく願いいたします。

本日はどうも御苦勞さまでございます。

建設文教委員会委員長 (岡山 克彦君)

ありがとうございました。

続きまして、市長から御挨拶を受けたいと思います。

よろしく願いします。

市 長 (永田 純夫君)

おはようございます。

委員の皆様方には大変お忙しいところ、本日、建設文教委員会への御出席、大変御苦勞さまでございます。

昨日、梅雨に入ったんですけども、今朝新聞を見てびっくりしましたが、次期衆議院選挙の区割り案が出ておまして、あの案のとおりですと、清須市は5区から抜けて新しい第16区に入るといようなことでございます。明日、総理のほうに提出をされて、法律改正が必要ということで、正式に決まるのがまだ少し先のようにございますけども、これから注目をしていかなければならないなというふうに思っているところでございます。

本日は付託になりました案件につきまして慎重に御審議を賜り、御賛同いただきますようお願い

願いを申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

ありがとうございました。

傍聴者はお見えですか。

議事調査課係長（鈴木 栄治君）

一般傍聴者の方はお見えになりません。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

当委員会に付託された所管は、建設部及び教育委員会所管です。

それでは、議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分について、説明をお願いします。

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課長の吉野でございます。よろしく願いいたします。

それでは、議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案、建設文教常任委員会教育部所管分を一括して御説明いたします。

初めに、令和4年度一般会計補正予算書及び説明書の24、25ページを御覧ください。

まず、歳入でございます。

一番上の段で、15款国庫支出金、2項国庫補助金、7目教育費国庫補助金、補正額881万9千円の増額、1節小学校費補助金と2節中学校費補助金でございます。学校保健特別対策事業費補助金と公立学校情報機器整備費補助金の新規計上でございます。

続きまして、歳出でございます。

26、27ページを御覧ください。

上から3段目で10款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、補正額820万円の増額、10節需用費と13節使用料及び賃借料でございます。小学校管理費の西枇杷島小学校管理費から春日小学校管理費までで、学校保健特別対策事業費補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症予防対策のための消耗品購入費や学校外での学習活動で移動時の密集を避けるためのバス増発費用でございます。

続きまして、2目教育振興費、補正額207万円の増額、17節備品購入費でございます。小

学校教育振興費の西枇杷島小学校教育振興費から春日小学校教育振興費までで、公立学校情報機器整備費補助金を活用し、遠隔教育支援ツールの整備やオンライン教育の授業環境の高度化を図るための備品購入費でございます。

1枚おめくりいただきまして、28、29ページを御覧ください。

3項中学校費、1目学校管理費、補正額460万円の増額、10節需用費と13節使用料及び賃借料でございます。中学校管理費の西枇杷島中学校管理費から春日中学校管理費までで、小学校と同じく、学校保健特別対策事業費補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症予防対策のための消耗品購入費や密集を避けるためのバス増発費用でございます。

続きまして、2目教育振興費、補正額184万4千円の増額、17節備品購入費でございます。中学校教育振興費の西枇杷島中学校教育振興費から春日中学校教育振興費までで、こちらも小学校と同じく、公立学校情報機器整備費補助金を活用し、遠隔教育支援ツールの整備やオンライン教育の授業環境の高度化を図るための備品購入費でございます。

建設文教常任委員会教育部所管分の説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

ただいまから審議に入るわけですが、質疑者、あるいは答弁者は必ず挙手をしていただき、氏名の後、名前を名のってから、質疑、あるいは答弁に入ってくださいようお願いいたします。

それでは、質疑のある方、挙手をお願いいたします。

久野委員。

久野 茂委員

久野です。よろしく申し上げます。

26ページから29ページの教育費についてお伺いいたします。

国庫補助金で小学校と中学校で新規計上された公立学校情報機器整備費補助金を活用し、教育振興費として備品購入費に充てるとのことですが、具体的にどんなものを購入予定ですか。そして、今後の活用方法についてお聞きします。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課長、吉野でございます。

具体的には、おおむねタブレット用スタンドやウェブカメラ、マイク、タッチペン、ヘッドセット、デジタル生物顕微鏡などといった備品購入に充てる予定でございます。こちらのほうを活用することで、より授業を分かりやすくする工夫ができると考えております。

また、ヘッドセットを使って英語のリスニングテストをタブレットで行ったり、デジタル顕微鏡で端末画面に映すなど、タブレットを活用した、より高度なオンライン教育の推進を図るものでございます。

なお、補正予算成立後、7月中に入札を行い、夏休み期間のところで物品納入を行いまして、2学期以降に活用できるようなスケジュールを予定しております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

久野委員。

久野 茂委員

今いろいろ説明して、備品のことで、これは学年単位とか、クラス単位とか、どういう方法で購入されるんですか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

購入方法につきましては、学校のほうから取りまとめまして、教育委員会のほうで一括して購入を考えております。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

久野委員。

久野 茂委員

分かりました。ありがとうございます。

学校関係関連で質問いいですか。

さんぽセルについてお伺いいたします。

栃木県の小学生が開発に関わったと聞いたんですけど、学校から登下校、近い子どもさんはいんですけど、成長期にランドセルは大変重たいんですよ。それを解消するためにキャリーバッグにランドセルを乗せて通学なんかするあれが出てるんですけど、今のところ見ると、清須

市内の小学校とかで利用している人はいないんですけど、もしこれ、お話があったら、教育委員会としてはどういう対応を取られますか、お願いいたします。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

さんぼセルといったキャリーバッグのように、ランドセルを持ち運べるという取り付ける道具だと思うんですけど、小学生が教科書等でランドセルの荷物が重いということで、何とかしたいという思いから真剣に考えて、そういった発想をされたということだと思いますが、そういうことは大切だとは思いますが、一方、課題もあると考えております。

交通安全第一で集団下校しておりますので、かばんを後ろに引くのはつまずいたりして危険だと思いますし、歩道橋があったり、段差のある道路があったり、坂があったりするなど、様々な道路状況も考えられますので、今のところは認めようという考えはないんですけども、今後の他市町の利用状況も併せて注視していきたいと考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

久野委員、キャリーバッグの件は関連外になると思いますので。

久野 茂委員

ありがとうございます。

以上で終わります。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

ほかに質疑のある方。

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永でございます。

情報機器の関連のことでもう少しお聞かせください。

今、買われるものは、タブレット、ウェブカメラ、マイク、タッチペン、ヘッドセット、デジタル顕微鏡でずっと今、並べられましたけど、買われるものは小学校も中学校も同じメニューですか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

個々の学校の状況に応じてでございますので、学校の希望で一律同じというわけではございません。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

ということは、タブレットを導入して2年目になりますよね。その使っていく中で何らか今後にあたって課題が先生の間で出て、こういったものが欲しいという声を聞いて進めておるという理解でいいですか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

そのとおりでございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

ということは、ハード面を今、そろえておられるみたいですが、これに対応するソフト的な面というのは、先生のほうの何をやりたいとかという考え方とかあって、それに伴ってアプリが何かあるのかと、ソフトがあるのかとか、そういったことはどんなふうに教育委員会は聞いていらっしゃるのでしょうか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

そういった無償でダウンロードできるようなソフトについては、随時、学校のほうから要望が来ておりまして、その都度協議して、必要なものにつきましてはダウンロードする等しておるような状況でございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

こういったハードが必要だから、あるとさらに勉強が進みますということで導入されていくと思うんですけど、導入したことによって検証とかって何かされるんですか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

教育ICT推進委員会というものを年3回から4回開催しておるんですけども、その中で意見交換をいろいろとしておりまして、その中で検証も情報交換の中ですべておると考えております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

ICTを使った教育に関しては、特に小学生は1年生から6年生までおられて、低学年、中学年、高学年と学習習熟度にかなり差が出る可能性があると言われておりますけれども、中学生の場合は3年間ですので、そこまでの差はないとは思われるんですが、小学校の場合、オンラインを活用してとなってくると、低学年と高学年で、それがどこまで役に立つかということが課題になると思うんですが、先生からこういった検証というのは教育委員会とともにやっているんでしょうか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

学校教育課、吉野でございます。

そういったことにつきましても、先ほどのICT推進教育委員会の中で我々も入りまして意見交換を行っているところでございます。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

個別最適化された学習ということが一番の目標になってきて、一人も取り残さない学習環境づくりということも大きなテーマになっていると思いますが、今回導入にあたって、今2つのテーマに対して学校教育課はどんなふうを考えていらっしゃるかだけ意見を聞かせてもらえますか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

もう一度、申し訳ございません、お願いします。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

ICT教育の目標の1つとして、個別に最適化された教育の環境づくりということが1つと、いわゆる学習の遅れをそのままにしておかない。誰も取り残さないという格好で学校の先生に頑張れるようにということでこういったものを活用しようということで、2つの視点から意見を聞かせていただけますか。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

吉野学校教育課長。

学校教育課長（吉野 厚之君）

一人も取り残さないように、それぞれのレベルに合った授業ができるような取組は、教員一人ひとり、研修の中でも考えていこうとしておるところでございます。

それから、もう1つは、さらに今後、こういった機器を使いまして、より分かりやすいような授業をしていこうといったことも取り組んでまいりたいと思っております。

以上でございます。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

飛永委員。

飛永 勝次委員

飛永です。

清須市は、ここ数年間、出生率、愛知県でトップクラスというお子さんが増えている自治体ですので、子育て支援はもちろんのこと、この次に来るのは教育の充実だと思いますので、しっかりそこを見据えた上で、ICTを活用してお子さん一人ひとりがすくすく育っていけるような環境づくりをしっかりと進めていただければと思います。

よろしく願いいたします。以上です。

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

ほかに質疑はありませんでしょうか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

これで質疑を終わります。

議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

全員賛成でございます。

よって、議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、建設文教委員会に付託されました議案についての審議は終了いたしました。

なお、従来どおり、常任委員会の閉会中の継続審査の申出をすることに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

建設文教委員会委員長（岡山 克彦君）

異議はございませんので、議長に閉会中の継続審査の申出書を提出いたします。
また、委員長報告につきまして、正副委員長に御一任いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

建設文教委員会委員長(岡山 克彦君)

異議はございませんので、そのように決定いたします。

これをもちまして、建設文教委員会を閉会いたします。

早朝よりお疲れさまでした。

(時に午前 9時47分 閉会)

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和4年6月15日

建設文教委員会委員長 岡山 克彦